

第1回天竜川（下流）流域治水協議会

議事要旨

日 時：令和2年9月14日（月）14：30～15：30

場 所：ホテルコンコルド浜松 3階 葵の間

1. 開会

2. 開会あいさつ

（国土交通省中部地方整備局 浜松河川国道事務所長）

3. 天竜川（下流）流域治水協議会 設立の背景説明

（国土交通省中部地方整備局河川部 河川計画課長）

4. 挨拶

（浜松市長）

（磐田市長）

（静岡県浜松土木事務所長）

（静岡県袋井土木事務所長）

5. 議事

(1) 天竜川（下流）流域治水協議会の設立について

- ・事務局より天竜川（下流）流域治水協議会について説明した。

(2) 天竜川（下流）流域治水協議会規約（案）について

- ・事務局より規約（案）について説明し、承諾された。（9/14 施行）

(3) 天竜川（下流）流域治水プロジェクトのイメージについて

- ・事務局より天竜川（下流）流域治水プロジェクトイメージについて説明し、了承された。

(4) 今後の進め方について

- ・流域治水となれば山地や水田の保水機能といった内容も含まれるため、他省庁との連携が必要。
- ・流域の住民や企業とのコミュニケーションも図り、一過性ではない取組みにすべき。
- ・事務局より本協議会の今後の進め方について説明し、了承された。

6. 閉会

以上

天竜川（下流）流域治水プロジェクト（9月14日時点とりまとめ）

～天竜川下流域の人口資産集積地を守る流域治水対策～

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、天竜川(下流)水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、戦後最大規模の昭和58年9月洪水を上回る洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

位置図



■河川における対策

対策内容 河道掘削、樹木伐開 等
天竜川ダム再編

■流域における対策のイメージ

・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備
・土地利用規制・誘導
・利水ダム等5ダムにおける事前放流の実施、体制構築
(関係者: 国、電源開発株など)
※今後、関係機関と連携し対策検討 等

■ソフト対策のイメージ

・水害リスクの高い区間の監視体制の整備
・堤防決壊時の緊急対策シミュレーションの実施
・国・県・市が連携した水防訓練の取り組み
・要配慮者利用施設管理者等の避難確保計画の作成、訓練の実施の促進
・国・県・市が連携したタイムラインの運用
・国・県による洪水ハザードマップの作成支援
・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置
・洪水予測等のプッシュ型情報提供
・住民・教育機関等への防災・減災知識の普及啓発活動 等
※今後、関係機関と連携し対策検討

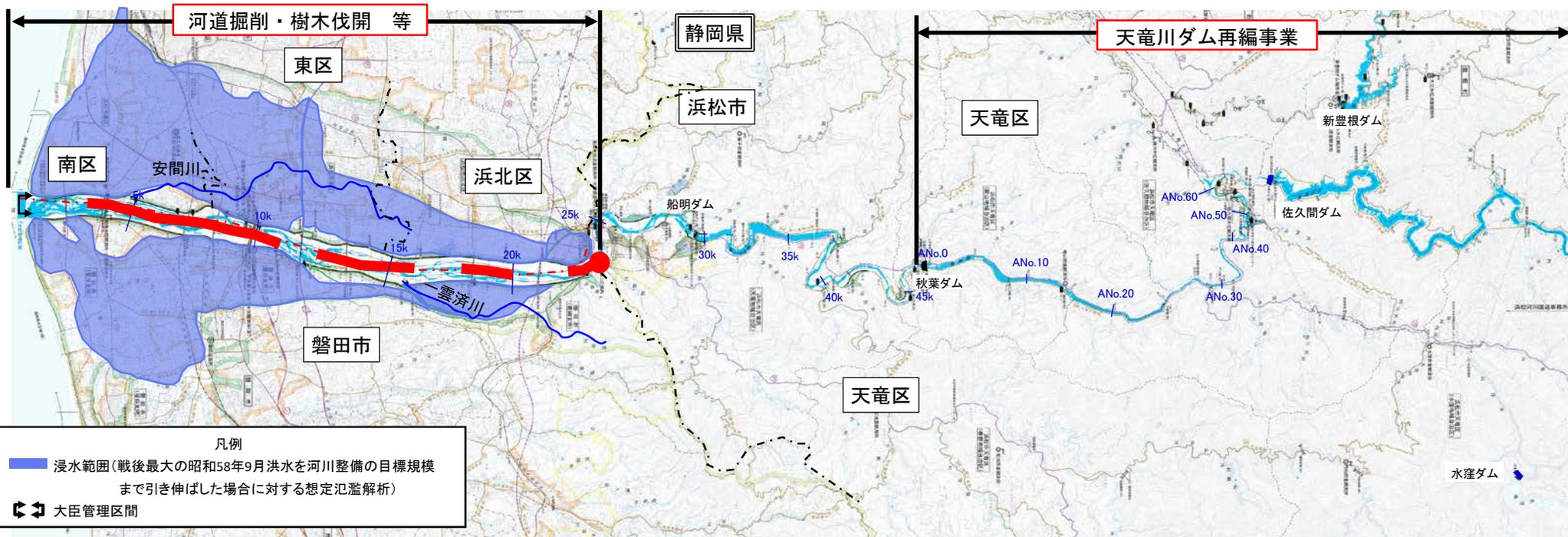
昭和43年8月台風10号
水害区域面積 346ha
床上浸水 746戸、床下浸水 912戸



昭和43年8月台風10号

河道掘削・樹木伐開 等

天竜川ダム再編事業



凡例

■ 浸水範囲(戦後最大の昭和58年9月洪水を河川整備の目標規模まで引き伸ばした場合に対する想定氾濫解析)

⇄ 大臣管理区間

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。